

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 8月 23日
 住 所 川越市石原町2丁目69番地6号
 県内企業等の名称 株式会社 日慶商会
 代表者役職氏名 代表取締役 西村 一慶

株式会社 日慶商会 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
 取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「皆に愛され社員が自慢出来る会社を実現します」に基づき行動し持続可能な開発目標 (SDGs)の精神を自社の事業活動に取り入れ取り組む事により、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減のため、コピー用紙の使用枚数を削減するとともに、エネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> ①コピー用紙使用枚数:70,000枚/年 ②エネルギー使用量:11,289kwh/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①10%削減 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①5%削減 ②5%削減
社会	地域貢献の一環として社員参加型の美化活動を行う。 <(現状値)2022年の数値> 街の美化活動:0回/年 のべ0人参加	<2030年に向けた指標> 6回/年 のべ12人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年 のべ6人参加
経済	ワークライフバランス推進のため従業員の時間外労働を削減するとともに、休暇取得日数を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> ①平均時間外労働時間:30時間/月 ②有給休暇平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> ①20時間 ②10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①25時間 ②7日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。